年間授業計画　新様式

# 淵江　高等学校 令和６年度（２学年用）　教科　　芸術　　科目　書道Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　書道Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　Ａ 組～　Ｇ 組

教科担当者：（Ａ組～Ｇ組：冨山）

使用教科書：（ 東京書籍 書道Ⅱ　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質ついて理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　書道Ⅱ　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| ・中国・日本書道史(各書体)を時系列で理解する。　・書道技術を向上する。 | 古典をよく見る力、古典を作品に反映させる力を発揮し、向上の過程を手掛かりを見出す。 | 練習の習慣化、練習方法の工夫を模索し、自己課題を見出す力を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 表現 | | | 鑑賞 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 漢仮 | 漢 | 仮 | | | | | | |
| 1学期 | A 単元：篆書<br>【知識及び技能】<br>篆書の練習。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>古典をよく見る。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>練習への集中。できた時の喜び | ・用具の手入れ。古典資料の読み込み。<br>・教材：石鼓文・甲骨文・金文・篆刻 | | ○ | | ○ | ・作品の完成度<br>・取り組みの姿勢<br>・未完作品の補完 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | B 単元：隷書<br>【知識及び技能】<br>楷書の練習。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>古典をよく見る。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>練習への集中。できた時の喜び | ・古典資料の読み込み<br>・教材：木簡・八分・古隷 | | ○ | | ○ | ・作品の完成度<br>・取り組みの姿勢<br>・未完作品の補完 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| 2学期 | C 単元：草書<br>【知識及び技能】<br>草書の練習。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>古典をよく見る。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>練習への集中。できた時の喜び | ・古典資料の読み込み<br>・教材：書譜・十七帖・自叙帖・国申文帖 | | ○ | | ○ | ・作品の完成度<br>・取り組みの姿勢<br>・未完作品の補完 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | D 単元：行書<br>【知識及び技能】<br>行書の練習。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>古典をよく見る。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>練習への集中。できた時の喜び | ・古典資料の読み込み<br>・教材：集王聖教序・温泉銘・祭姪稿・伊都内親王願文 | | ○ | | ○ | ・作品の完成度<br>・取り組みの姿勢<br>・未完作品の補完 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | E 単元：楷書【知識及び技能】<br>楷書の練習。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>古典をよく見る。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>練習への集中。できた時の喜び | ・古典資料の読み込み<br>・教材：張猛龍碑・鄭義下碑・孟法師碑・薦季直表・楽毅論・ | | ○ | | ○ | ・作品の完成度<br>・取り組みの姿勢<br>・未完作品の補完 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | | | | | | | | | | | |
| 3学期 | F 単元：仮名<br>【知識及び技能】<br>平安諸帖<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>古典をよく見る。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>練習への集中。できた時の喜び | ・教材：変体仮名一覧、高野切、三十六人家集、針切、曼殊院古今、寸松庵色紙、<br>・変体仮名を読めるようにする、書けるようにする | | | ○ | ○ | ・作品の完成度<br>・取り組みの姿勢<br>・未完作品の補完 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| | G 単元：漢字かな交じり<br>【知識及び技能】<br>古典の習得と創作<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>古典をよく見る。習得した技能を活かす。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>練習への集中。できた時の喜び | ・教材：古典諸碑、教科書内の作品例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・作品の完成度<br>・取り組みの姿勢<br>・未完作品の補完 | ○ | ○ | ○ | 5<br>合計<br>35 |